

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。
- 2 国民参加の森づくりについて、新たなニーズに対応し、手続きの透明性をより高め、多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森づくりを推進するため、国有林のフィールドを提供するための候補地を設定したことから変更するものである。

【変更項目及び頁】

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
（1）伐採造林計画簿	1
（2）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	2
（3）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	3
（4）伐採総量	4
（5）更新総量	5
（6）保育総量	5
6 レクリエーションの森の名称及び区域	6
7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	7
8 その他必要な事項	
（2）フィールドの提供	8
（3）森林共同施業団地	9
附 属 資 料	
（2）機能類型別の国有林野の現況	10

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢(回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	4,620.71	伐区の分散 スギ・カラマツ等の人工植栽	60
	スギ・カラマツ 長伐期	4,918.27	伐区の分散 スギ又はカラマツの人工植栽	スギ 100 カラマツ 80
	アカマツ	8,858.83	伐区の分散 アカマツ等の天然更新	50
	アカマツ 長伐期	6,997.15	伐区の分散 アカマツ等の天然更新	100
	広葉樹 択伐誘導	8,358.84	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹 択伐	5,673.47	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等 中小径木	1,689.56	ナラ等を主とする天然林 皆伐萌芽更新	30
	天然更新 型複層林 誘導	7,163.17	育成複層林造成 天然更新	70
	分収林	2,969.94	個々の契約内容による	-
	その他	7,106.56	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	(40) - (60)
施業群設定外		135.48		
合計		58,491.98		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	385.06
スギ・カラマツ長伐期	302.88
アカマツ	885.88
アカマツ長伐期	349.86
広葉樹択伐	709.18
ナラ等中小径木	281.59
天然更新型複層林誘導	511.66
分収林	247.50
その他	886.87

(4) 伐採総量

(単位 : m³、ha)

区 分	林 地			臨時伐採量	計	林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計				
山地災害防止タイプ	-	66,440 (1,137.95)	66,440				
自然維持タイプ	-	20,167 (357.90)	20,167				
森林空間利用タイプ	-	2,056 (32.62)	2,056				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	スギ・カラマツ等	-	57,381	57,381			
	スギ・カラマツ長伐期	-	67,275	67,275			
	アカマツ	-	74,678	74,678			
	アカマツ長伐期	-	53,919	53,919			
	広葉樹択伐林誘導	-	-	-			
	広葉樹択伐	-	-	-			
	ナラ等中小径木	13,884	-	13,884			
	天然更新型複層林誘導	-	112,305	112,305			
	分収林	170,096	2,924	173,020			
	その他	-	125	125			
	施業群設定外	-	-	-			
計	183,980	368,607 (7,064.46)	552,587				
合 計	183,980	457,270 (8,592.93)	641,250	22,000	663,250	-	663,250
年 平 均	36,796	91,454 (1,718.59)	128,250	4,400	132,650	-	132,650

注：（ ）は、間伐面積である。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工 造林	単層林 造成	-	-	-	-	636.25	636.25
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	636.25	636.25
天然 更新	天然種 第1類	-	-	-	-	19.60	19.60
	天然種 第2類	-	-	-	-	-	-
	ぼう芽	-	-	-	-	167.12	167.12
	計	-	-	-	-	186.72	186.72
合計		-	-	-	-	822.97	822.97

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下刈	単層林 造成	1.69	-	-	-	2,033.02	2,034.71
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	1.69	-	-	-	2,033.02	2,034.71
つる切 ・除伐	単層林 造成	8.57	-	-	-	358.26	366.83
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	8.57	-	-	-	358.26	366.83

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然観察教育林	十二神	既設	83.15	三陸北部署 18る1～18る3	天 然 生 林	三陸海岸最大の半島である重茂（おもえ）半島の中央部に位置し、山岳美、森林美、溪流美、巨岩など随所に見られるブナを主体とする天然広葉樹林であり、数多くの動物がまた、樹種も豊富で、太平洋沿岸部に残され	野営場・あずまや・遊歩道（宮古市）	—
			0.01	三陸北部署 18口	林 地 以 外			
	合計		83.16					
			83.16					

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)	面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備 考
該当なし	民					
	国					

8(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備 考
三陸北部署 192い5 572わ	遊々の森等	候補地
三陸北部署 578い8	ふれあいの森	森林の育成・保護等、森林整備活動により森林・林業に関する理解の増進に資する活動の場を提供
久慈支署 121ろ3内 122い4、ろ6、は9内 り1、り5、り7～り9 る1内、わ内 123い内 124い、ろ1内、ろ2 ろ3 126い2 147と、ち、り 154い4内、い5内 い7内、ろ2内、ろ3内 ろ4内、は1内 155い1内、い2内 い3内 に1内、に2内、ち内 る内 161へ4 162ろ1、は1	遊々の森 「ぐれっと遊々の森」	平成15年2月に協定締結 久慈市山形町所在の小中学校が活動実施
三陸北部署 301い1、ろ2、ろ3 ろ4、に1、に2、ほ1 ほ2、へ 302へ3 370い内、ろ、は イ1	遊々の森 「木の博物館分館7号「景観の森」」	宮古市との協定 「景観の森」・「蜜源の森」 平成15年12月に協定締結 「大樹の森」 平成19年6月に協定締結
三陸北部署 382い2、ろ2、に ほ、る7	遊々の森 「木の博物館分館11号「蜜源の森」」	木や森林の生態、自然保護の大切さなどを身近に学習できる場としての森林とフィールドの活用を行っている。
三陸北部署 192に2	遊々の森 「木の博物館分館9号「大樹の森」」	

(3) 森林共同施業団地

名 称	対象地(林小班)		面積 (ha)	連携した 施業の内容	備 考
該当なし	民				
	国				

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：019 久慈閉伊川

(単位：面積 ha, 材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計	
	土砂流出崩壊防備			気象害防備			面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
人工林	3,641.16	698,087	3,641.16	698,087	943.11	187,910	256.25	60,759			33,281.80	5,994,532	38,122.32	6,941,288		
天然林	152.55	25,750	152.55	25,750	14.22	3,063	48.22	10,067			786.85	135,372	1,001.84	174,252		
小計	3,793.71	723,837	3,793.71	723,837	957.33	190,973	304.47	70,826			34,068.65	6,129,904	39,124.16	7,115,540		
天然林	89.62	11,127	89.62	11,127			5.39	944			803.98	119,097	898.99	131,168		
人工林	319.72	45,722	319.72	45,722			5.92	1,302			984.42	112,304	1,310.06	159,328		
小計	10,604.46	1,764,618	10,604.46	1,764,618	13,850.53	2,189,259	475.23	95,323			22,303.93	3,315,291	47,234.15	7,364,491		
無立木地	11,013.80	1,821,467	11,013.80	1,821,467	13,850.53	2,189,259	486.54	97,569			24,092.33	3,546,692	49,443.20	7,654,987		
竹林	1.02		1.02								331.00		332.02			
林地計	14,808.53	2,545,304	14,808.53	2,545,304	14,807.86	2,380,232	791.01	168,395			58,491.98	9,676,596	88,899.38	14,770,527		
林地以外	706.49		706.49		1,153.91		50.44				2,804.88		< 0.12>			
合計	15,515.02	2,545,304	15,515.02	2,545,304	15,961.77	2,380,232	841.45	168,395			61,296.86	9,676,596	93,615.22	14,770,527		

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ()は竹林の面積及び材積で外書。